



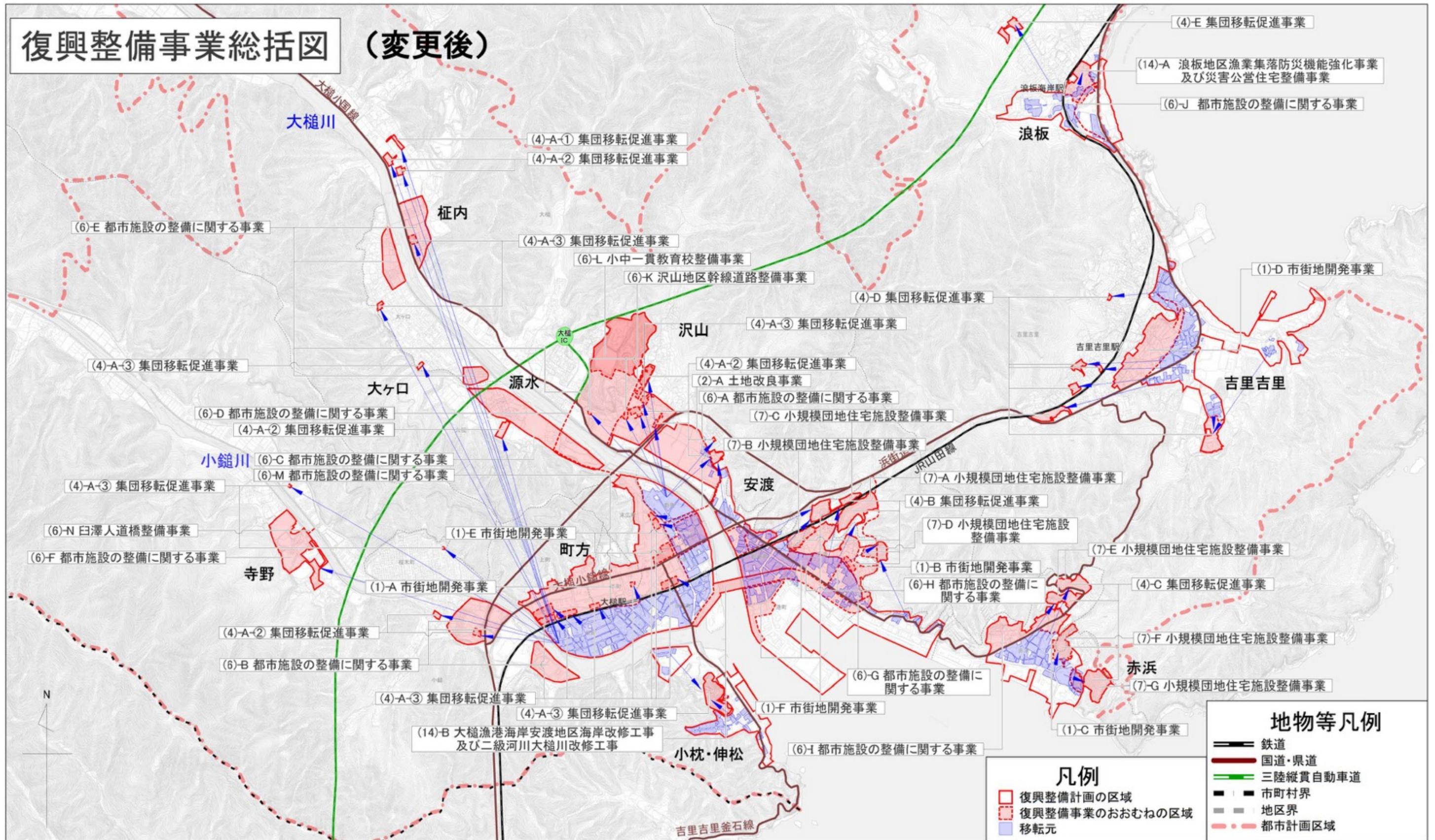
東京大学都市デザイン研究室・地域デザイン研究室

大槌プロジェクト

2015年度活動報告



復興整備事業総括図 (変更後)



大槌町復興整備計画 (第12回変更) より



2014年4月

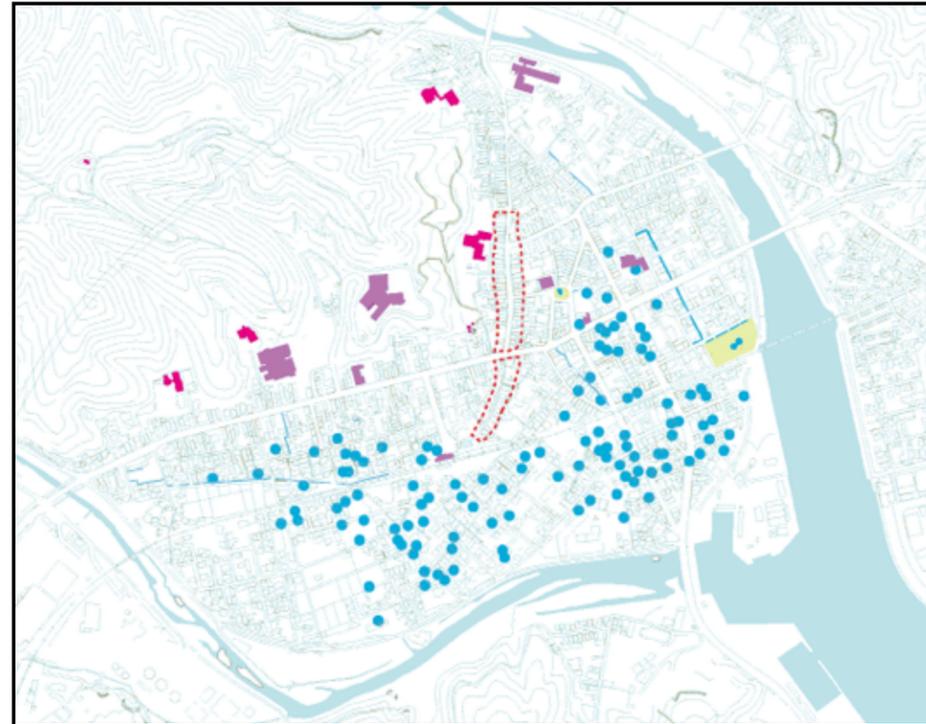
大槌復興CMRウェブサイト (<http://otsuchi-cmr.jp/>) より



2015年9月

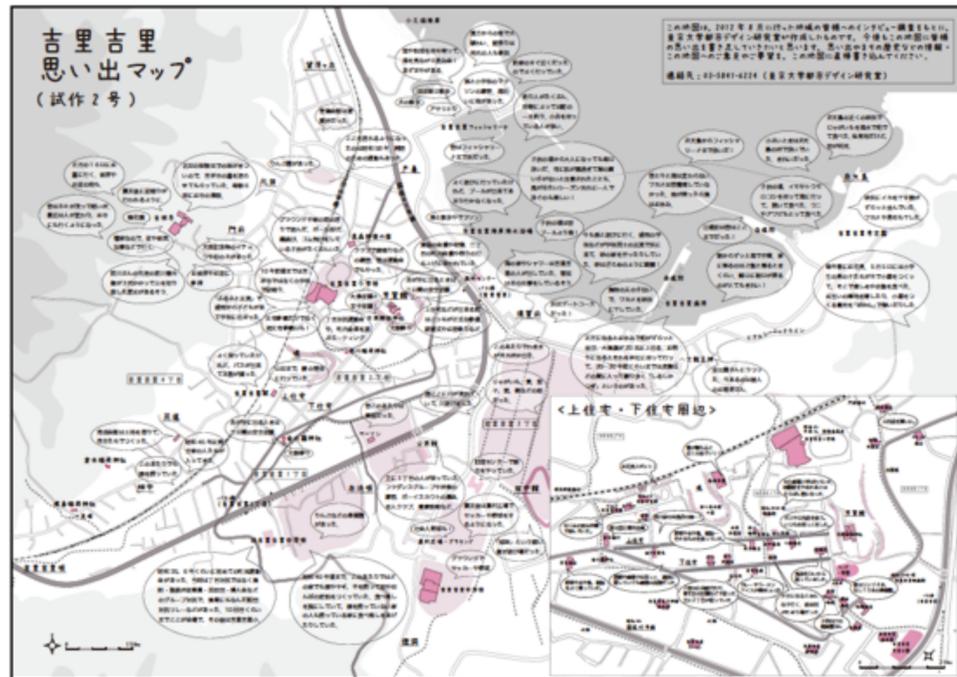
大槌復興CMRウェブサイト (<http://otsuchi-cmr.jp/>) より

2011



- 赤浜地区被災実態調査
- 赤浜地区の地形模型作成
- 歴史文化資源調査
- 記憶再生プロジェクト

2012

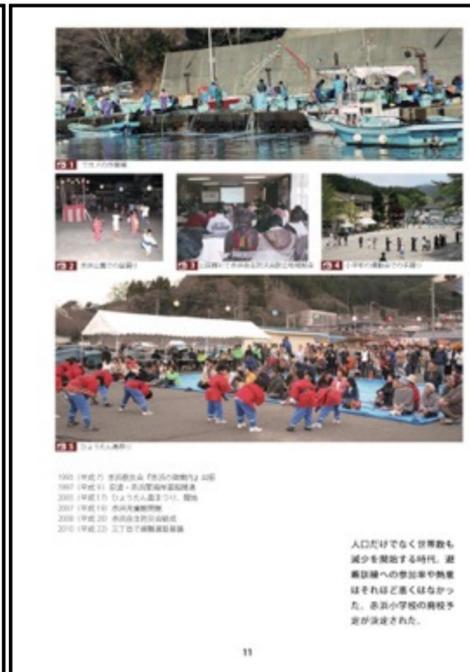


- 祭礼調査
- 海上地形調査・漁師聞き取り
- 「吉里吉里思い出サロン」開催
- 「吉里吉里思い出マップ」作成
- 赤浜地区避難行動調査
- 冊子「3.11大地震直後の軌跡」

2013



- ・ 赤浜地区水場調査
- ・ 赤浜地区 commons 空間調査
- ・ 建築学会コンペ「平衡の道筋」
- ・ 奥尻島・紀伊半島調査
- ・ 「吉里吉里ギャラリー」開催
- ・ 冊子「吉里吉里の住まい」



- ・ 赤浜地区コモンズ空間調査
- ・ 赤浜今昔写真調査
- ・ 冊子「赤浜今昔の読み解き」
- ・ 建築学会査読付き論文
- ・ 赤浜盆踊り会パネル展示
- ・ 三陸沿岸調査・紀伊半島調査

2015

赤浜の復興の検証



窪田先生、黒瀬先生は大槌町から委託されて赤浜地区の復興計画のコーディネーターを務め、赤浜地区の復興計画に関わってきた。プロジェクトとしてその過程を振り返り、記録する試みを10月から始めた。

赤浜の復興の検証

5年目のプランナーの立場から (仮題)

1 被災までの赤浜集落

2 復興計画の意図と検討経緯

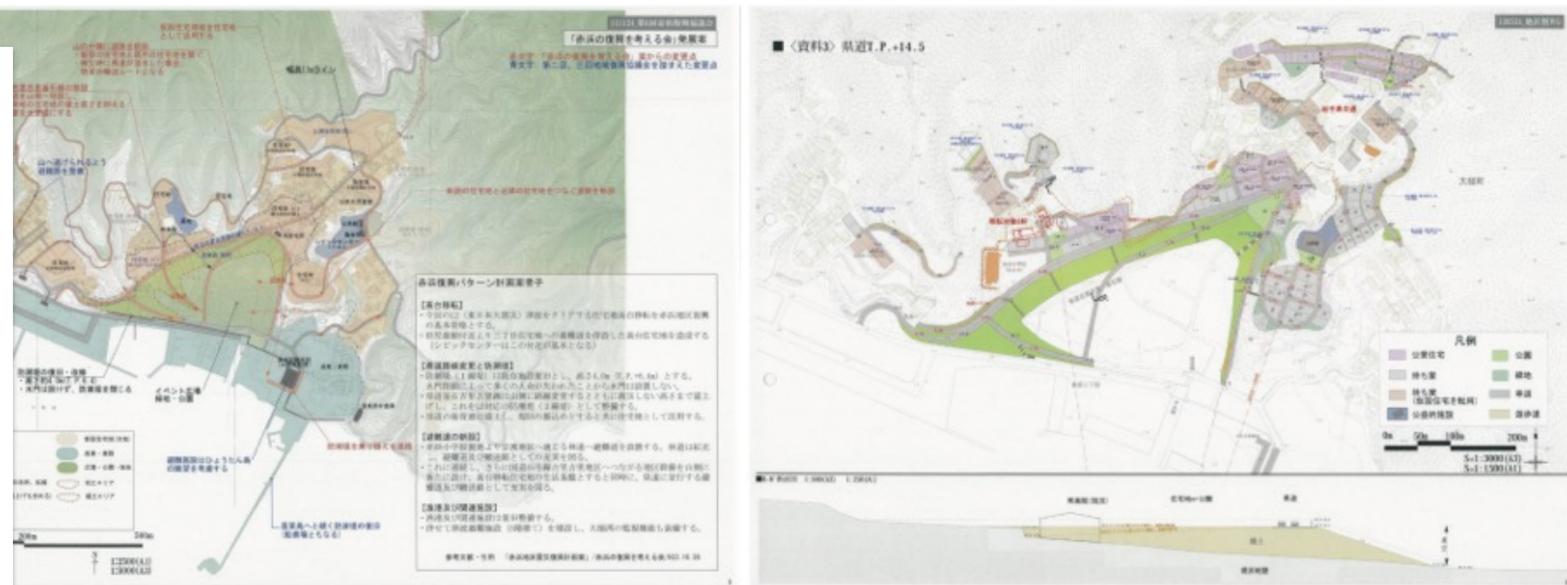
防潮堤／住宅地／避難／公共空間／公益施設／低地部

3 赤浜復興計画の検証

遅さ／不公平感／継承／意思決定

4 復興計画の枠組みでは対応できなかった事柄

遅さ／生業／世代／共有空間／人口減少／
プランナーに必要な技能とは？



参加メンバー：

窪田、黒瀬、羽野、益邑、瀬川 +

田中暁子 (後藤・安田記念東京都市研究所)

萩原拓也 (日本設計)

上條慎司 (小野寺康都市設計事務所)



東京大学都市デザイン研究室・地域デザイン研究室

大槌プロジェクト

2015年度活動報告

参加メンバー

窪田亜矢 教授

黒瀬武史 助教

田中暁子 客員研究員

修士課程 瀬川明日奈 羽野明帆 益邑明伸

